

患者支援センターの取り組み

1. 患者支援センターのご紹介
2. 地域医療連携の取り組み
3. 入退院支援の状況
4. 骨粗鬆症予防の取り組み
5. 今後予定している取り組み

2023年8月9日(水)

江別市立病院

患者支援センター 室長 土居 恵

患者支援センターの取り組み

1. 患者支援センターのご紹介
2. 地域医療連携の取り組み
3. 入退院支援の状況
4. 骨粗鬆症予防の取り組み
5. 今後予定している取り組み

1. 患者支援センターのご紹介

組織改編

2003年12月 地域医療連携室を開設

2018年 5月 患者支援室を開設

2022年 4月 患者支援センターに組織改編(地域医療連携室と患者支援室を統合)

患者支援センター

※2022年4月から→

地域包括ケア病棟
ベッドコントロール

地域医療連携係

入院支援係

退院支援係

医療相談係

患者支援センターを新設した経緯

- それぞれ独立した部門であった地域医療連携室、患者支援室を統合し、「患者支援センター」に組織改編
- 患者支援センターは、地域医療連携係(前方支援)、入院支援係、退院支援係(後方支援)、医療相談係の四つの柱で患者支援を行う

患者支援センターの取り組み

1. 患者支援センターのご紹介
2. 地域医療連携の取り組み
3. 入退院支援の状況
4. 骨粗鬆症予防の取り組み
5. 今後予定している取り組み

2. 地域医療連携の取り組み

地域医療連携係 〈地域の保健・医療・介護との顔の見える連携活動〉

1) R4(2022)年度 あいさつ訪問活動

精神科	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症疾患医療センターの開設(R4年4月)にあわせて訪問実施 ・クリニック10件、病院5件、地域包括支援センター4件、居宅介護事業所1件訪問(5月下旬～7月上旬)
外科	<ul style="list-style-type: none"> ・クリニック5件訪問(8月中旬～9月下旬) ・院長と訪問し、消化器内科を経由しない外科への直接紹介も案内
耳鼻咽喉科	<ul style="list-style-type: none"> ・クリニック6件訪問(10月) ・2名体制になったことを宣伝。入院患者数、手術件数増

2) R5(2023)年度 あいさつ訪問活動

内科	<ul style="list-style-type: none"> ・院長、内科系副院長、診療統括監が市内A病院の内科医師を訪問(6月)
耳鼻咽喉科	<ul style="list-style-type: none"> ・当別町、長沼町、南幌町のクリニック・病院計3件訪問(5月)
泌尿器科	<ul style="list-style-type: none"> ・クリニック2件、病院2件訪問(6月)。8月にも訪問活動予定。
循環器内科	<ul style="list-style-type: none"> ・クリニック6件、南幌町の病院1件訪問(7月)
外科	<ul style="list-style-type: none"> ・8月に訪問計画中。クリニック向け診療科紹介パンフレットを配布予定

2. 地域医療連携の取り組み

【参考】訪問実績

R4(2022)年度

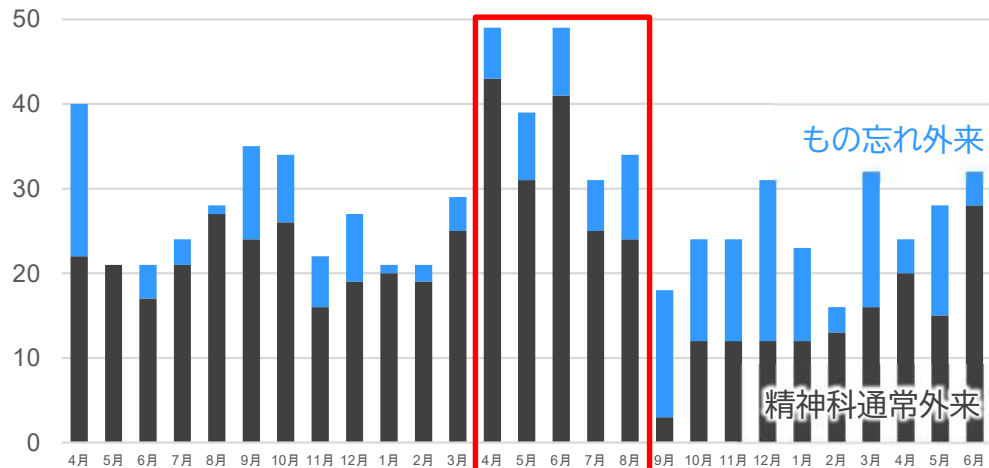
診療科	日程	訪問先
精神科	2022/5/26	病院
精神科	2022/5/26	病院
精神科	2022/5/26	病院
精神科	2022/5/27	病院
精神科	2022/5/27	病院
精神科	2022/6/2	クリニック
精神科	2022/6/2	江別第一包括支援センター
精神科	2022/6/2	居宅介護支援事業所
精神科	2022/6/2	クリニック
精神科	2022/6/2	クリニック
精神科	2022/6/9	大麻第一包括支援センター
精神科	2022/6/9	野幌第一包括支援センター
精神科	2022/6/9	クリニック
精神科	2022/6/9	クリニック
精神科	2022/6/17	江別第2包括支援センター
精神科	2022/6/17	訪問診療所
精神科	2022/6/17	クリニック
精神科	2022/6/23	クリニック
精神科	2022/6/30	クリニック
精神科	2022/7/7	クリニック
外科	2022/8/10	クリニック
外科	2022/8/24	クリニック
外科	2022/9/21	病院
外科	2022/9/21	クリニック
外科	2022/9/27	クリニック
耳鼻咽喉科	2022/10/11	クリニック
耳鼻咽喉科	2022/10/11	クリニック
耳鼻咽喉科	2022/10/20	クリニック
耳鼻咽喉科	2022/10/20	クリニック
耳鼻咽喉科	2022/10/25	クリニック
耳鼻咽喉科	2022/10/25	クリニック

R5(2023)年度

診療科	日程	訪問先
内科	2023/5/12	病院
耳鼻咽喉科	2023/5/29	クリニック
耳鼻咽喉科	2023/5/29	クリニック
耳鼻咽喉科	2023/5/29	病院
内科	2023/6/16	病院
泌尿器科	2023/6/26	病院
泌尿器科	2023/6/26	クリニック
泌尿器科	2023/6/26	クリニック
泌尿器科	2023/6/26	病院
循環器内科	2023/7/14	クリニック
循環器内科	2023/7/14	クリニック
循環器内科	2023/7/14	クリニック
循環器内科	2023/7/21	訪問診療所
循環器内科	2023/7/28	クリニック
循環器内科	2023/7/28	クリニック
循環器内科	2023/7/31	病院

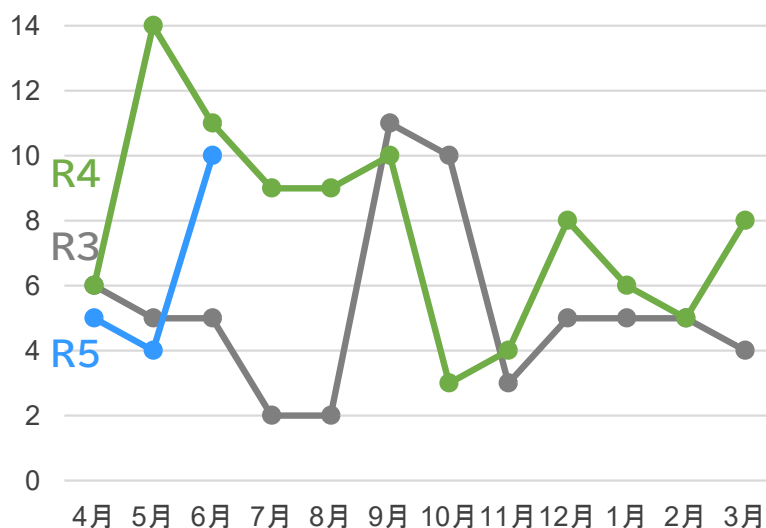
2. 地域医療連携の取り組み **精神科(認知症疾患医療センター)**

■精神科 新規外来患者数



- R4年度は15件の医療機関、5件の介護関係機関を訪問
 - 認知症疾患医療センター開設と、あいさつ訪問の結果、新規外来患者の紹介が増(R4年4月～8月)
→通常外来が新患であふれてしまったため、予約制に変更
→9月～10月に患者数の減少がみられたが、もの忘れ外来が伸び、11月以降は全体として前年度比増に戻った
 - もの忘れ外来の患者数が順調に増えてきている
- 【月平均患者数】
R3(5.5人)→R4(10.5人)→R5(7.0人)

■精神科 訪問先からの紹介患者数推移



連携医療機関	R3	R4	R5
A病院	15	19	5
B病院	15	14	6
Cクリニック	7	24	3
Dクリニック	4	10	2
Eクリニック	7	5	0
F訪問診療所	3	8	0
Gクリニック	2	4	0
Hクリニック	5	0	1
Iクリニック	3	2	0
J病院	1	2	0
Kクリニック	1	0	1
L病院	0	1	0
M病院	0	4	1
総計	63	93	19
月平均	5.3	7.8	6.3

- R3年度→R4年度比
- ・紹介患者数30件増加(63件→93件)
- ・特に増加が大きいのは、
Cクリニック(+17件)
Dクリニック(+6件)

2. 地域医療連携の取り組み **精神科(認知症疾患医療センター)**

江別市立病院
認知症疾患医療センターの紹介

認知症疾患医療センターとは

当院は、北海道の指定を受け、令和4年4月から**認知症疾患医療センター**を開設しました。

認知機能障害をもつ方とご家族が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、適切な医療・介護・生活支援等のサポートを受けることができる体制を整えています。



認知症疾患医療センター スタッフ

認知症疾患医療センター長/精神科医師	松山 清治	精神保健福祉士	嵯峨 創
認知症疾患医療室長/看護部長	黒木 純子	作業療法士	宮嶋 裕章
認知症疾患医療室師長/老人看護専門看護師	山下 いずみ	放射線技師	間 徳亮
認知症看護認定看護師	熊倉 季穂	医事課医事係長	村松 徳亮
公認臨床心理士	安瀬 愛美 吉田 香奈	総務課管理課長	但馬 功一

認知症疾患医療センターの活動内容・役割

**【もの忘れ外来】
認知症の鑑別診断**

認知症の鑑別診断、薬剤の選択・調整を行っています。

- 毎週金曜日 予約なし
- 受付時間：8:00～11:00
- 初診または再診窓口にて、診療科「もの忘れ外来」受付
- おおよその費用：後期高齢者(1割負担)2万円程度、国保・健保(3割負担)6万円程度



**【もの忘れ外来】
運転免許更新のための認知症診断**

運転免許更新のための認知症診断を行っています。

- 毎週金曜日 予約なし
- 受付時間：8:00～11:00
- 初診または再診窓口にて、診療科「もの忘れ外来運転免許更新」受付
- おおよその費用：1割負担の場合1万円程度



【認知症看護相談外来】

認知症専門の看護師が患者さん・ご家族・介護者の方から困りごとを伺い、情報提供等の支援を行っています。

- 毎週水曜日 要予約
- 予約方法：患者支援センター

相談時間

- ① 10:00-11:00
- ② 11:00-12:00



【院内ラウンド】

認知機能障害のある方が入院した場合は、精神科リエゾン・認知症ケア合同チームによる院内ラウンドを行い、安心して入院生活を送れるよう、病棟看護師と共にケアを行っています。



【認知症事業への協力】

院内外の多職種と連携し、事例検討会や研修会などを開催しています。



江別すすらん病院との共催で、令和5年1月ハイブリッド研修(現地+オンライン)を開催しました！

【情報発信】

感染状況を鑑み、一般市民や認知症の方を対象とした認知症関連セミナーなどを企画していきます。




コロナ禍前のように、市民の皆様を対象に健康セミナー等を実施できればと思います！

← クリニック・関係機関配布用
認知症疾患医療センターの紹介パンフレット

【もの忘れ外来】

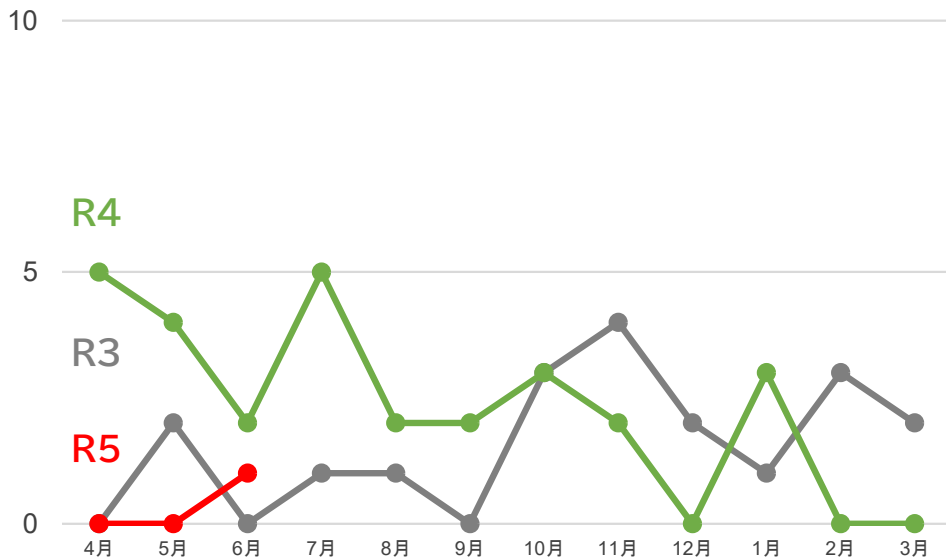
運転免許更新のための認知症診断
運転免許更新のための認知症診断を行っています。

- 毎週金曜日 予約なし
- 受付時間：8:00～11:00
- 初診または再診窓口にて、診療科「もの忘れ外来運転免許更新」受付
- おおよその費用：1割負担の場合1万円程度

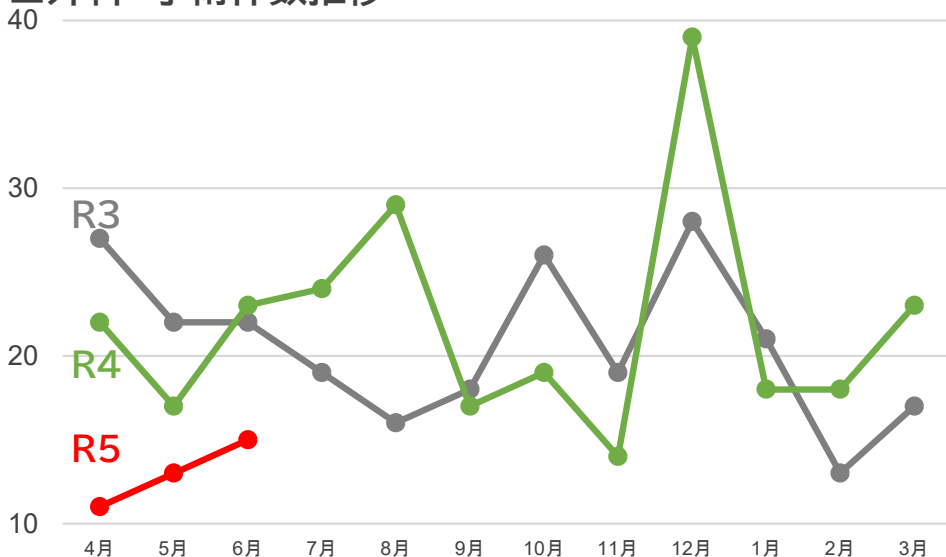


2. 地域医療連携の取り組み 外科(消化器外科)

■外科 訪問先からの紹介患者数推移



■外科 手術件数推移



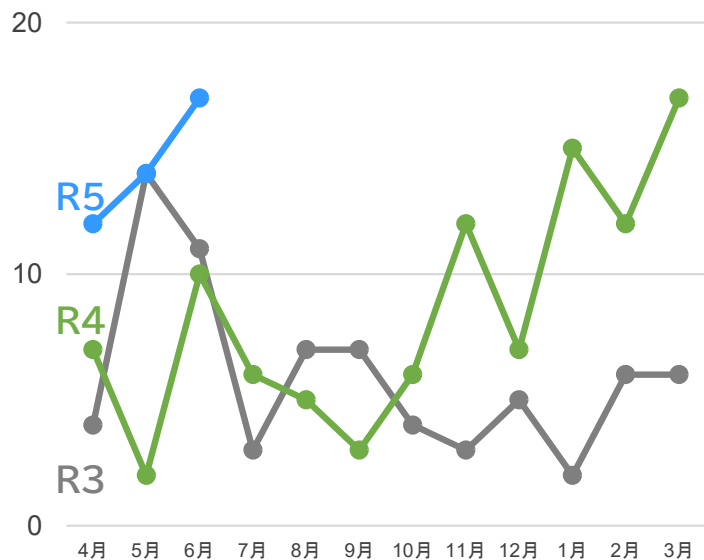
- R4年度は5件の医療機関を訪問
- 特に11月は訪問後に紹介増効果あり
- R3年度→R4年度比
 - ・紹介患者数9件増加(19件→28件)
 - ・Aクリニック(+2件)とBクリニック(+7件)が増加
- R5年度
 - ・R4年度2月以降は訪問先からの紹介がほぼ無い状況
 - ・8月に対象機関を増やして再訪問を計画
(継続した訪問が必要)

連携医療機関	R3	R4	R5
Aクリニック	7	9	1
Bクリニック	7	14	0
Cクリニック	0	1	0
Dクリニック	4	1	0
E病院	1	3	0
総計	19	28	1
月平均	1.6	2.3	0.1

- 年間手術件数
 - ・R3年度 248件→R4年度 263件(+15件)
 - ・R4年度は12月の手術件数が大きく増加
- R5年度
 - ・4月以降低迷しているが、遡増傾向がみられる
 - ・クリニック訪問を継続し、手術につながる紹介増を目指す

2. 地域医療連携の取り組み 耳鼻咽喉科

■耳鼻咽喉科 訪問先からの紹介患者数推移

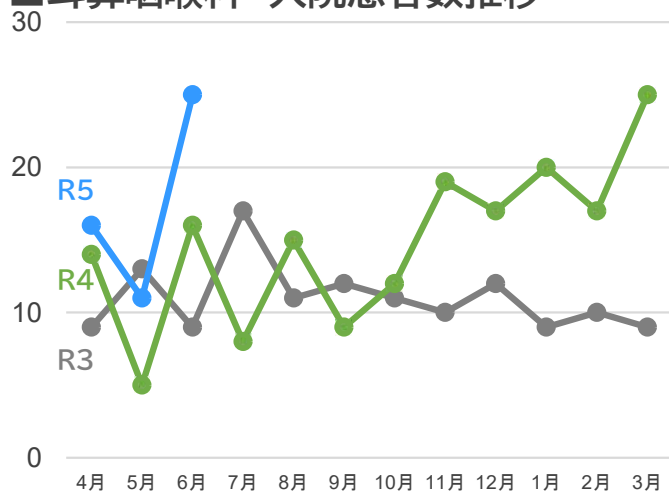


- 9月から2名体制、新任医師が10月に6件の医療機関を訪問
- 10月から紹介件数が増加
- 10月以降、入院患者数、救急搬送受入件数、手術件数ともに、増加

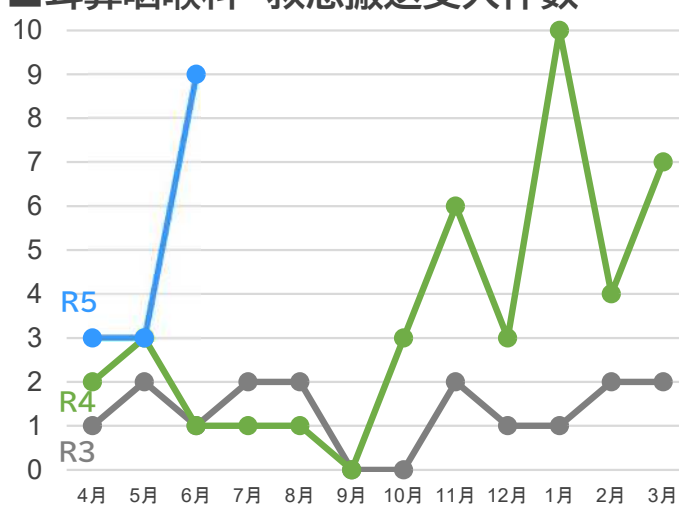
連携医療機関	R3	R4	R5
Aクリニック	39	40	20
Bクリニック	12	24	6
Cクリニック	4	18	6
Dクリニック	3	6	3
Eクリニック	3	6	1
Fクリニック	5	3	0
Gクリニック	0	0	2
Hクリニック	0	0	4
I病院	6	5	1
総計	72	102	43
月平均	6.0	8.5	14.3

- R5年度
- ・R5年3月に主任部長が退職
- ・引き続き2名体制維持しており、クリニック等の再訪問を計画(継続した訪問が必要)

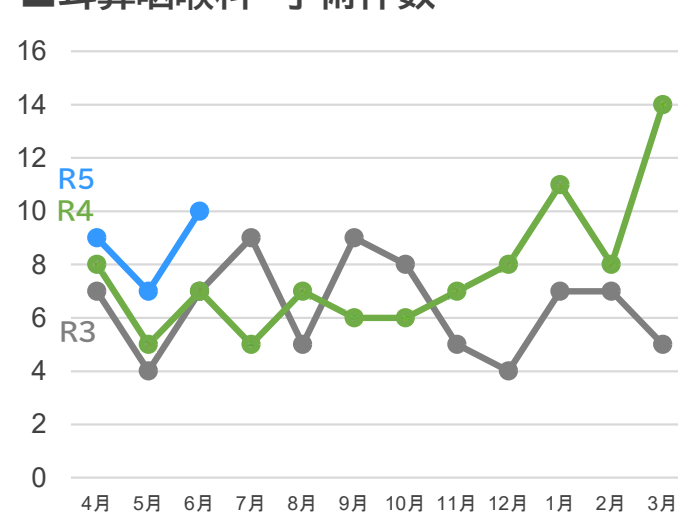
■耳鼻咽喉科 入院患者数推移



■耳鼻咽喉科 救急搬送受入件数

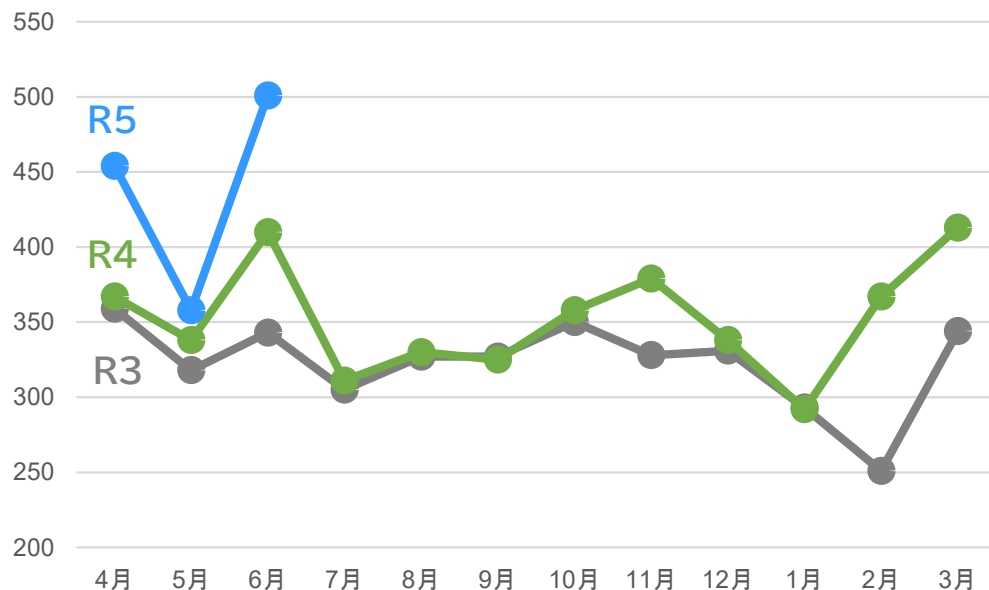


■耳鼻咽喉科 手術件数



2. 地域医療連携の取り組み 紹介件数(全体)

■紹介患者数の推移



- あいつつ訪問により、市内クリニックから市立病院への期待が大きいことを実感。
- 訪問後の紹介件数が増えており、確実に効果あり。
- 紹介を受けても対応できないことがないように、各診療科の状況を先生方と共有し、コンセンサスを得ながら進めていきたい。

診療科名	年度合計		
	R3	R4	R5
内科	1,033	1,088	327
呼吸器内科	28	26	8
消化器内科	200	193	77
循環器内科	293	320	99
小児科	120	150	64
外科	135	153	47
整形外科	308	360	99
産婦人科	519	509	169
皮膚科	53	59	31
耳鼻咽喉科	190	234	82
眼科	341	374	103
泌尿器科	310	388	110
パインクリニック科	60	56	12
精神科	269	283	72
透析科	0	10	7
脳神経外科	4	3	0
血管外科	7	10	1
(空白)	6	12	5
計	3,876	4,228	1,313

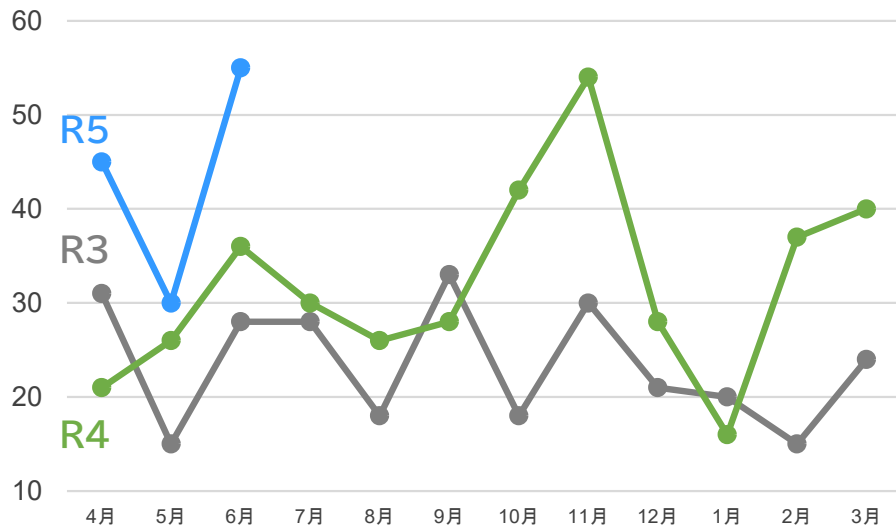
紹介率	R3	R4	R5
	21.67%	14.12%	18.62%



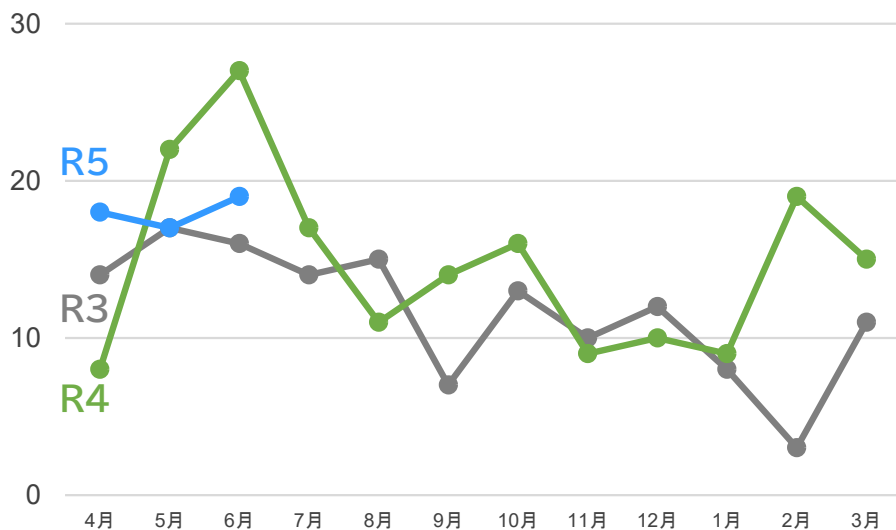
	月平均		
	R3	R4	R5
	86.1	90.7	109.0
	2.3	2.2	2.7
	16.7	16.1	25.7
	24.4	26.7	33.0
	10.0	12.5	21.3
	11.3	12.8	15.7
	25.7	30.0	33.0
	43.3	42.4	56.3
	4.4	4.9	10.3
	15.8	19.5	27.3
	28.4	31.2	34.3
	25.8	32.3	36.7
	5.0	4.7	4.0
	22.4	23.6	24.0
	0.0	0.8	2.3
	0.3	0.3	0.0
	0.6	0.8	0.3
	0.5	1.0	1.7
	323.0	352.3	437.7

2. 地域医療連携の取り組み **医療機器の利活用**

■受託検査件数(CT)



■受託検査件数(MRI)



- 訪問時、高度医療機器の共同利用について紹介
- 訪問医療機関からの利活用件数が増加している
- 特に高度医療機器の設備がないクリニック等では、当院の機器を利活用したいとの希望を訪問時に確認でき、予約も多く来ている

【今後の予定】

- CT、MRIなどの利活用に関するパンフレットを作成し、クリニック訪問時に配布し案内する
- 特に、放射線科の検査枠に空きがある時間帯を確認し、有効活用できるよう検討する

CT	R3	R4	R5
Aクリニック	59	59	11
Bクリニック	25	102	44
Cクリニック	136	152	58
D訪問診療所	6	23	5
その他	55	48	12
合計	281	384	130
月平均	23.4	32	43.3

Bクリニック CT検査収入
↑690%アップ
 【R3】22万円 → 【R4】174万円
 【R5見込】217万円

MRI	R3	R4	R5
Aクリニック	80	107	16
Bクリニック	10	7	4
Cクリニック	2	3	8
Dクリニック	46	50	22
その他	2	10	4
合計	140	177	54
月平均	11.7	14.8	18

2. 地域医療連携の取り組み 診療科紹介パンフレット作成

■クリニック等訪問時に配布する医療機関向けのパンフレットを作成

- R5年5月に外科のパンフレットが完成
- 随時、訪問する際に持参し配布している
- 診療内容のほか、担当医師を顔写真付きで紹介し、地域の医療機関との「顔の見える」関係づくりを目指す

江別市立病院
Genkid Up Project

外科

地域の総合病院として関連各科と連携して、ご高齢の方や持病のある方にも安心・安全な医療を提供します。

- 悪性腫瘍に対する外科手術、術前後のがん化学療法、ホルモン療法から一時的な外科的治療まで幅広く対応しております。
- 啓発活動によって早期発見・治療を目指し、ピンクリボン運動を推進しております。

疑い症例は、まずは当科までご相談ください

消化器外科
主な対象疾患
食道から肛門までの消化管、肝臓、胆嚢、膵臓等の悪性腫瘍、ヘルニア等の腹部疾患の外科治療

内視鏡外科
主な対象疾患
胃癌、大腸癌などの悪性疾患、結石症、胆嚢炎、食道ヘルニア、胆管ヘルニア、胆嚢炎、膵臓炎、虫垂炎、胆管結石などの良性疾患

乳腺外科
●検出性を高めた乳房腫瘍の診断
●術後による乳房形状の回復や乳房のリンパ管の再構築を希望する手術を実施（センチネルリンパ節生検）

一般外科
ヘルニア、虫垂炎、腸閉塞等の良性疾患など幅広く対応

江別市立病院 地域医療連携室 医療機関専用電話・FAX番号 011-382-8381
放射線や内視鏡の検査予約や問い合わせにも対応しています。

担当医師
北海道大学消化器外科Ⅱの関連施設です。高度な難治性疾患にも随時連携して診断、治療に当たり高度な医療に対応できる体制を整えています。

外科

消化器外科
●消化器外科専門医としての経験、手術、内視鏡、化学療法、放射線療法、緩和ケアなど幅広い診療領域
●消化器がん診療連携拠点病院
●消化器がん診療連携拠点病院
●消化器がん診療連携拠点病院

内視鏡外科
●消化器がん診療連携拠点病院
●消化器がん診療連携拠点病院
●消化器がん診療連携拠点病院

乳腺外科
●消化器がん診療連携拠点病院
●消化器がん診療連携拠点病院
●消化器がん診療連携拠点病院

一般外科
●消化器がん診療連携拠点病院
●消化器がん診療連携拠点病院
●消化器がん診療連携拠点病院

外来表
受付時間 午前 8:00~11:30

	月	火	水	木	金
午前	佐川 肇明 新田 健雄	嶋山 啓介 嶋山 啓介	新田 健雄 嶋山 啓介	佐川 肇明 新田 健雄	佐川 肇明 嶋山 啓介

医療連携

紹介予約（外来受診）/検査依頼
●基本月には診察情報提供を地域医療連携室にFAXしてご予約いたします。
●緊急性が強く、早急に対応が必要な場合や、病状を詳しく説明する必要のある場合は、医師から医師へ直接ご相談ください。
●放射線や生体組織検査の予約対応（委託検査）しています。診察情報提供と検査依頼をFAXいたします。

病状が安定した患者さんへの紹介
当院は「かかりつけ医」制度を推進しております。慢性疾患で病状が安定した方、お薬の調整などが難しい場合は、医師から医師へ直接ご相談ください。

江別市立病院 地域医療連携室 医療機関専用電話・FAX番号 011-382-8381
放射線や内視鏡の検査予約や問い合わせにも対応しています。

江別市立病院
Genkid Up Project

泌尿器科

地域の総合病院として関連各科と連携して、ご高齢の方や持病のある方にも安心・安全な医療を提供します。

泌尿器科疾患全般的にわたり、診断から内科的・外科的治療および治療後フォローまでをカバーします。根拠に基づいた医療を前提に、患者さまへの十分な説明と同意を原則として、他の診療科や他の病院とも連携して、親身な診療を心掛けています。

治療を必要とされる患者様がいらっしゃいましたら、当科へお気軽にご相談いただけますと幸いです。

主な対象疾患

主な対象疾患	主な対象疾患
悪性腫瘍、良性腫瘍	腎臓がん、腎盂がん、尿管がん、膀胱がん、前立腺がん、精巣がん、陰茎がん、前立腺癌
排尿障害・尿路障害	前立腺肥大症 神経性膀胱 過活動膀胱 慢性尿失禁 夜間頻尿
尿路結石症	腎結石 尿管結石 膀胱結石
尿路感染症	腎盂腎炎 膀胱炎 尿道炎 前立腺炎 精巣上体炎 亀頭包皮炎
その他	水腎症 膀胱尿管逆流症 尿道狭窄 射精痛 陰萎 陽萎 勃起障害など

経尿道的切除術(TURIS)
平成20年12月よりTURISを導入しました。高い切除力を維持しながら、尿道腔に生理食塩水を使用するなどの血液量や水分量が低下しないなどの安全性が向上しました。

尿路結石
平成28年12月よりレーザーを導入し、全ての尿結石に対して経尿道的結石除去術(TUL)による治療が可能となりました。入院が必要となりますが確実性の高いものです。(多くの場合2泊3日)

江別市立病院 地域医療連携室 電話:011-382-5151 FAX:011-382-8381
放射線や内視鏡の検査予約や問い合わせにも対応しています。

診療実績
最近3年間の主な手術件数(2020年~2022年の間の806件のうち)

手術内容	件数
腎臓全摘・腎臓生体摘出(腎がん・腎臓がんに対する手術)	13件 (すべて根治手術)
膀胱全摘(尿流改変型がんに対する根治手術)	3件
経尿道的膀胱腫瘍切除術(膀胱がんに対する内視鏡手術)	100件
経尿道的前立腺切除術(前立腺肥大に対する内視鏡手術)	48件
上尿路結石に対する手術	ESWL 1件 TUL 141件

担当医師

佐藤 聡秋 主任部長
●日本泌尿器科専門医(泌尿器科)認定
●日本泌尿器科専門医(泌尿器科)認定
●日本泌尿器科専門医(泌尿器科)認定
●日本泌尿器科専門医(泌尿器科)認定

佐藤 沢矢 部長
●日本泌尿器科専門医(泌尿器科)認定
●日本泌尿器科専門医(泌尿器科)認定
●日本泌尿器科専門医(泌尿器科)認定
●日本泌尿器科専門医(泌尿器科)認定

外来表
受付時間 午前 8:00~11:00

	月	火	水	木	金
午前	佐藤 聡秋 佐藤 沢矢	佐藤 沢矢 佐藤 聡秋	交代診療	佐藤 聡秋 佐藤 沢矢	佐藤 沢矢 佐藤 聡秋

●泌尿器科を初めて受診される時は、検査検査を行う場合がありますので、受診直前の検尿は控えてください。
●前立腺がんを発見するための血液検査(PSA検査)をご希望の方は、事前に予約されることをお勧めします。お問い合わせは泌尿器科外来へ。

医療連携

紹介予約（外来受診）/検査依頼
●基本月には診察情報提供を地域医療連携室にFAXしてご予約いたします。
●緊急性が強く、早急に対応が必要な場合や、病状を詳しく説明する必要のある場合は、医師から医師へ直接ご相談ください。
●放射線や生体組織検査の予約対応（委託検査）しています。診察情報提供と検査依頼をFAXいたします。

病状が安定した患者さんへの紹介
当院は「かかりつけ医」制度を推進しております。慢性疾患で病状が安定した方、お薬の調整などが難しい場合は、医師から医師へ直接ご相談ください。

江別市立病院 地域医療連携室 電話:011-382-5151 FAX:011-382-8381
放射線や内視鏡の検査予約や問い合わせにも対応しています。

- R5年7月に泌尿器科のパンフレットが完成
- 随時、訪問する際に持参し配布している
- 順次診療科を拡大して充実させる予定

患者支援センターの取り組み

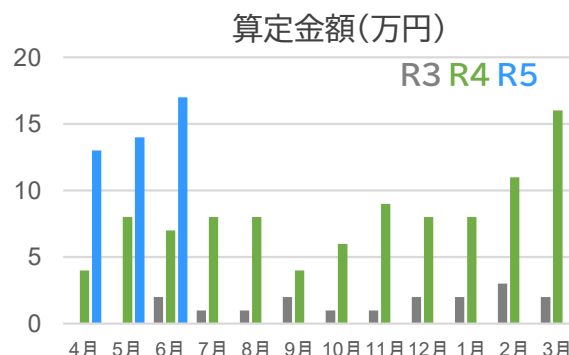
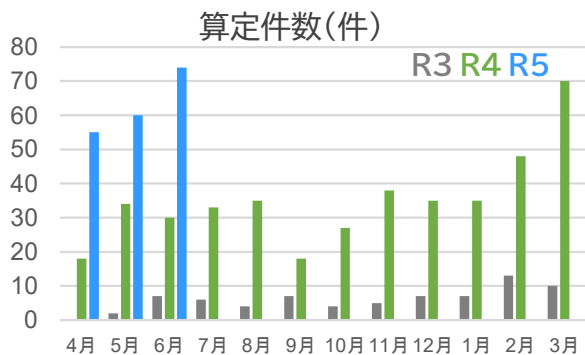
1. 患者支援センターのご紹介
2. 地域医療連携の取り組み
3. 入退院支援の状況
4. 骨粗鬆症予防の取り組み
5. 今後予定している取り組み

3. 入退院支援の取り組み

入院支援係

入院前の生活状況を考慮して、退院後もとの生活に戻れるよう入院前から退院支援係や外来と連携し、切れ目のない支援を行う

■入院時支援加算 (230点=2300円/件)

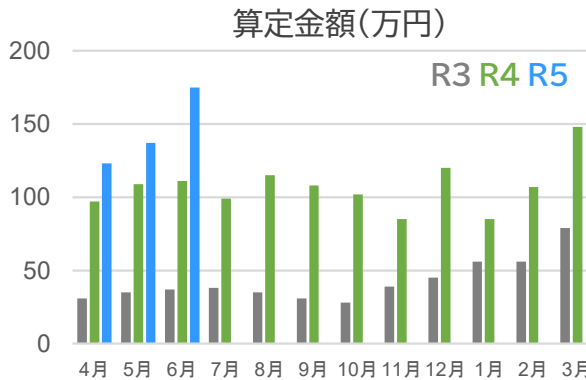
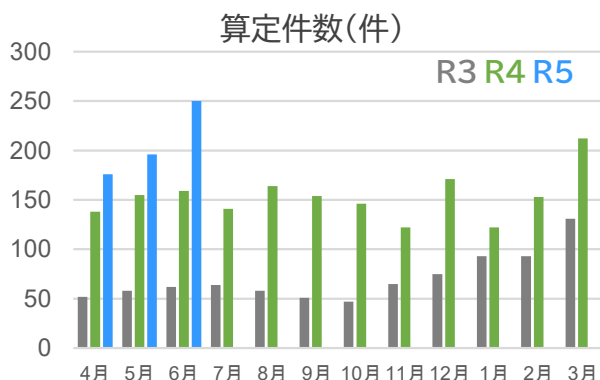


年間【R3】17万円 → 【R4】97万円 **↑485%アップ**
【R5見込】174万円

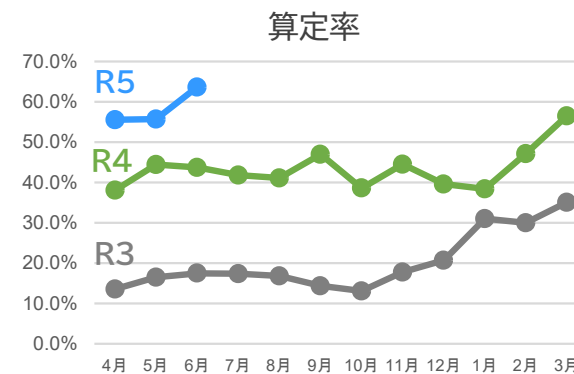
退院支援係

入院された患者さまが退院後も安心して療養できるように、院内外の様々な職種と連携し、医療・介護相談において退院後の相談や在宅サービスの説明・支援を行う

■入退院支援加算1(一般病棟入院基本料等) (700点=7000円/件)



年間【R3】509万円 → 【R4】1,290万円 **↑152%アップ**
【R5見込】1,742万円



- 患者支援センターの各係の連携強化により、算定件数・算定率が向上
- 医療の質と患者さまのQOLを高めることができ、経営にも貢献

【算定割合の算出方法】

分子：入退院支援加算1の算定件数
分母：退院患者数 × 100 (%)

3. 入退院支援の取り組み

●外来部門との連携

・急性増悪の予防、再入院の予防、訪問看護導入の先取り、地域包括ケア病棟の活用

●地域包括ケア病棟のベッドコントロール

・令和4年度の診療報酬改定に伴い、地域包括ケア病棟入院料2(2620点)の算定要件が変更

①在宅復帰率72.5%へ引き上げ

②重症度、医療・看護必要度A項目の変更
(心電図モニター管理項目の削除など)

③院内一般病棟からの転棟割合要件追加(6割未満)

・要件を満たさない場合、診療報酬15%減 **(3,000万円のマイナス)**

・患者支援センターが地域包括ケア病棟のベッドコントロールを担うことで、各要件を管理しながら病棟と連携し、入退院支援につなげられるよう取り組む

入院単価を上げる取り組み

加算の算定、パスの見直しのほか、患者支援センターでは、医事課と連携したDPC分析ベンチマークシステムを使った院内転棟の適正化の取り組みに着手。

地域包括ケア病棟の稼働率アップも期待できる。

【参考】

R3:68.6%

R4:78.9%

R5(4月~6月):68.3%

医療相談係

・患者相談窓口を担当し、患者さまやご家族から、医療・診療等に関するご相談・ご意見に対応内容により、必要に応じて各専門スタッフへつなぐ。

・毎週火曜日、患者サポート会議を開催し、受診者さまからのご意見に対する回答、対策を検討している。

患者支援センターの取り組み

1. 患者支援センターのご紹介
2. 地域医療連携の取り組み
3. 入退院支援の状況
4. 骨粗鬆症予防の取り組み
5. 今後予定している取り組み

4. 骨粗鬆症予防の取り組み

●骨粗鬆症予防の大切さ

- ・骨粗鬆症により骨の強度が低下すると、わずかな外力でも骨折が生じることが多くなる
- ・この場合、一度骨折すると二次骨折リスクが極めて高くなるほか、特にご高齢の方は、骨折により生活機能を奪われる恐れもあり、生命予後の悪化をもたらす重大な疾患とも言える

●予防対象

- ・閉経後の女性や、糖尿病、慢性腎臓病、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、肥満、脂質異常、高血圧、動脈硬化、睡眠障害を有する方など

●地域で骨粗鬆症を予防する取り組み

- ・骨折予防チーム(仮)により、院内だけではなく、患者さまご自身やご家族、地域の医療機関を含めた予防ケアに取り組む予定

地域の

- ・フレイル
 - ・サルコペニア
 - ・認知症予防
- にも繋がる取組

江別市立病院 骨折予防チーム(仮)

健診センター

●健康診断を通して、自身の骨密度を知ってもらう機会を作る

- ・オプション骨密度検査の検討
- ・保健指導コメントの記載
- ・必要に応じて、外来治療を案内
→栄養指導・運動療法

地域医療連携室

●地域の医療機関へのあいさつ訪問

- 時に、骨密度検査(DEXA)を案内
- ・受託検査の調整
- ・高度医療機器の利活用

FLSチーム

- 医師、看護師、薬剤師、放射線技師、管理栄養士、理学療法士などの多職種により、二次性骨折予防に取り組む
- ・チームによる回診(ラウンド)
- ・薬物療法の説明、実施
- ・栄養指導

FLS:骨折リエゾンサービス(Fracture Liaison Service)

患者支援センターの取り組み

1. 患者支援センターのご紹介
2. 地域医療連携の取り組み
3. 入退院支援の状況
4. 骨粗鬆症予防の取り組み
5. 今後予定している取り組み

5. 今後予定している取り組み

①市民向けアンケート ……経営推進担当(6月26日～7月21日)

②患者満足度調査(入院・外来) ……看護部、医事課(9月～11月頃実施予定)

③関係機関向けアンケート ……患者支援センター(準備中)

- ・地域の中核を担う総合病院として、地域の医療機関、介護施設等との連携は必要不可欠であり、重要な取り組み
- ・現在、クリニックを中心にあいさつ訪問を展開しており、今後の活動につなげるため、アンケート調査を実施予定

■対象

市内の医療機関、介護施設・事業所を中心に、近隣町村を含めて検討中

■回答方法

アンケート用紙の郵送 または WEB回答

■実施期間

現在調整中

■内容

- ・当院の地域連携に関する改善点を、連携先視点で伺う
- ・当院が連携先にアピールしたい医療機能、医療サービスの認知度向上
- ・当院に求める役割や機能を明確にするとともに、定期的な訪問による連携先との関係強化に結び付けたい。

5. 今後予定している取り組み

④マーケティング活動 ……患者支援センター、経営推進担当

- 受診者の分析
⇒地域別・年齢別患者数を把握し、あいさつ訪問活動等に活かす。
- クリニック向けパンフレット(継続)
⇒外科、泌尿器科に続き、耳鼻咽喉科を作成予定。
次に取り組む診療科を検討し、あいさつ訪問の効果を高める。
- 顧客ニーズ・ウォンツ調査(満足度調査)
⇒「関係機関向けアンケート」に満足度調査を組み込むことで、繋がりのある医療・福祉・介護施設からの当院に対する現在の満足度を把握する。
また、新たな顧客獲得、ニッチマーケティングなどに活かす。

【入院】 地域別患者数 2023年 1月 ~ 6月

診療科	江別	野幌	大麻	当別町	新篠津村	南幌町	札幌市	その他	総計
1 内科	109	41	38	7	0	4	3	5	207
3 消化器内科	44	20	10	8	0	6	1	0	89
4 循環器内科	83	37	22	4	4	10	3	5	168
6 小児科	116	57	39	10	3	8	8	38	279
7 外科	102	77	38	6	3	13	8	26	273
8 整形外科	51	43	26	16	4	8	0	19	167
9 産婦人科	86	75	32	5	2	14	10	61	285
12 耳鼻咽喉科	82	59	14	5	0	4	8	24	196
13 眼科	36	32	18	0	1	5	1	6	99
14 泌尿器科	69	45	22	5	2	6	1	7	157
15 〆ィンクリニック	34	25	6	6	0	6	3	5	85
16 精神科	15	15	5	7	1	5	7	4	59
総計	827	526	270	79	20	89	53	200	2064

ありがとうございました

